

市政を問う！

代表質問Q&A

真結の会



新年度の施政方針

二階堂 武文
にかいどう たけふみ

Q 新総合計画の5年間にわたるまちづくりへの決意は。

A 令和3年度からは第2期復興・創生期間が始まり、新しい総合計画もスタートする。

コロナ禍の一日も早い克服に努め、ポストコロナ時代を見据えた新しい発想による社会づくりを進める。

また、連続テレビ小説や東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーを生かしつつ、市政のグリードアップを図る。

新総合計画に掲げた5つの視点を織り込んで、積極的に施策を推進し、世界にエールを送るまちふくしまを目指していく。

その他の主な質問



①飯坂・土湯・高湯温泉に関するGOTOトラベルの効果や課題、活性化に向けた令和3年度の取り組み

②福島市文化振興条例における人材育成や発掘という観点からの令和

3年度の取り組み

③温室効果ガス排出量実質ゼロに向けた具体的な取り組み

④意欲ある新規就農者の確保と人材育成、定着に向けた令和3年度の取り組み

真政会



予算編成方針と予算案

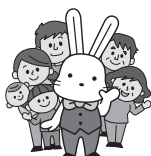
半沢 正典
はんざわ まさのり

Q 市長の任期中最終年度の予算編成方針と予算案に対する自己評価は。

A 開かれた市政とスピードと実行をモットーに、健全な財政運営を基調としつつ、予算編成に最大限の努力をした。

歳出の面では、10年先を見据えた10本の重点施策を柱として、時代を反映した新たな行政需要に予算を重点配分し、除染関連事業を除いた予算額が過去最高となる積極型予算とした。

新型コロナウイルス感染症の影響により税収が大幅に減少する中、財源の捻出に努力を講じ、市民との共創により新しい復興創生ステージへ力強くスタートさせるという強い意欲が反映された予算である。



その他の主な質問

①東京2020オリンピック・パラリンピックの成功に向けた競技開催都市としての本市の取り組み状況

②原発事故の残された課題と解決策、未曾有の複合災害の記憶と教訓の継承方法

③新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の計画の概要と、スムーズな接種のための市民への留意点

④ウィズコロナの中、影響が大きい観光、商業に対する新たな取り組みや支援策、魅力的な観光戦略



市民21



自治体行政を遂行する

上での道徳観
高木 克尚
たかぎ かつひさ

Q 市民に寄り添う立場にある市長に必要な道徳観を踏まえたガバナンスについての所見は。

A 市長就任以来、公平・公正・誠実を旨として市政にあたってきた。全体的なバランスと戦略を考え、率直なコミュニケーションを図りながら職務を誠実に果たしてきた。また、市民に寄り添った市政の実現のため、進んで市民や事業者などの現場に入り、率直かつ対等な立場

を意識して対話し、関係構築を図ってきた。

災害時には早期に現地に赴き、実情を踏まえて迅速な対応に努めてきた。女性や若者などの声も積極的に聴くとともに働きかけも行っている。

市役所組織での対応に加え、個人として現場に向くとともにSNSを活用した情報発信に努め、共創の取り組みを実践してきた。

今後も市民から信頼される市政運営に努める。



その他の主な質問

①ハラスメント指針およびパワハラ以外のハラスメント防止対策

②深刻化する孤立・無価値感から子どもたちを救うための対応

③災害における自治体職員の不幸の連鎖対策

④祝日変更が市民生活に影響する課題と対策



代表質問とは？

各会派代表の6人の議員が、施政方針や予算編成方針をはじめ市政運営に関する質問を行います。

代表質問の中から、質問および答弁の要旨を1件、その他の主な質問の項目を4件掲載しています。

公明党

東京2020

オリンピック・
パラリンピック

後藤 善次
ごとう ぜんじ



Q 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会から本市は、どのように変わっていくのか。

A 東京2020オリンピック・パラリンピックを一過性のものに終わらせないようレガシーの創出に重点を置き進めてきた。
賑わいのあるまちづくりとして福島駅西口の大ひさしの美装化や大型ビジョンの設置、スポーツによるまちづくりとしてスポーツ施設の整備や福島市スポーツコミッションの立ち上げ、受動喫煙防止対策など健都ふくしまの創造に取り組む。

共生社会の実現に向け、バリアフリーや多様性を尊重した多文化共生など、ハード・ソフト・心のバリアフリーをさらに推進し、誰にでもやさしいふくしまを目指す。



その他の主な質問

- ① GIGAスクール構想の推進に係る課題
- ② 本市の新型コロナウイルス感染症の感染を抑える急所
- ③ 東京2020オリンピック・パラ

リンピック開催時の来訪者を迎えるおもてなし

- ④ 子育て世代、高齢者、低所得者などの動向を踏まえた持続可能な住宅政策



日本共産党

新型コロナウイルス
感染症防止対策



佐々木 優
ささき ゆう

Q 医療、高齢者・保育・教育施設、飲食店などで定期的にPCR検査や抗原検査を行うべきでは。

A 高齢者、障がい者入所施設の職員を対象に1月から2月にかけて167施設5,674人、酒類の提供を行う飲食店などの従業員を対象に12月から2月にかけて424店舗、1,328人のPCR検査を行った。

高齢者、障がい者入所施設に対する感染防止対策アドバイザーの訪問指導の実施、飲食店に対する自己チェック・訪問指導によりクラスターの未然防止に努めているとともに、専門の相談窓口を開設、相談に応じられる体制をとっている。
今後、必要に応じ柔軟に検査を行う。



その他の主な質問

- ① 事業者への持続化給付金の再給付などの支援を国に求めるべきでは

② 生活保護申請にあたり扶養照会をやめるべきでは

③ 環境負荷を少なくし持続可能な農業につながる有機農業の拡大

④ 現状のジェンダー格差を解消していくための取り組み



社民党・護憲連合



子育て支援の充実
沢井 和宏
さわい かずひろ

Q 福島市子どものえがお条例制定に向けたスケジュールと、地域社会全体で子育てを支援する気運を高めるための取り組みは。

A パブリックコメントの意見を精査し、条例制定に向けた準備を進めている。
本条例では、子どものえがおあふれる社会の実現を目的としており、保護者、育ち学ぶ施設、地域住民、事業者、行政が、それぞれの役割を担うことで、地域社会全体で子どもたちを大切にし、子どもの育ちや子育てを支援していくという市民意識の醸成が必要と考え、条文も幅広く理解いただける表現・内容とした。

制定後は、児童向けパンフレットの作成など周知、啓発に努める。



その他の主な質問

① ヤングケアラーの実態と今後の対応

② 健都ふくしま創造事業におけるこれまでの活動状況

③ ごみ減量大作戦第3次展開の具体的施策

④ 新たな地域公共交通の在り方の可能性



本会議の映像を配信しています
代表質問、一般質問などの本会議の様子をご覧いただけるよう、録画映像をインターネットで配信しています。
議会ホームページのトップ画面「議会中継」またはQRコードからご覧ください。



質問の順序について

代表質問の順序は、所属議員の多い会派から行い、所属議員の人数が同じ場合は輪番で行います。

一般質問の順序は、抽選により決定します。



抽選会の様子